

## 計量士資格認定申請書

年 月 日

計量行政審議会 会長 様

申請者 住所

氏名

次のとおり、計量法第122条第2項第1号に掲げる者と同等以上の学識経験を有する者と認められたいので、申請します。

1 生年月日

2 計量教習所の課程を修了した年月日

3 環境計量士（濃度関係）又は環境計量士（騒音・振動関係）の資格認定を受けようとする者  
にあつては、環境計量特別教習（濃度関係）又は環境計量特別教習（騒音・振動関係）を修了  
した年月日

4 計量に関する実務に従事した期間及びその実務の内容  
年 月 日 ～ 年 月 日（ 年 カ月）

### 備考

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 第4項の事項は、物象の状態の量ごとに、その計量に関する実務に従事した期間及びその実務の内容が明確になるように記載すること。

# 計量士資格認定申請に係る実務の証明書

(ふりがな)

1. 申請者 氏名  
生年月日

## 2. 従事した事業所等

所在地  
勤務先名  
事業所登録等

## 3. 実務期間

① 計量に関する実務期間合計 年 ヶ月  
年 月 日～ 年 月 日 ( 年 ヶ月)  
年 月 日～ 年 月 日 ( 年 ヶ月)

② ①のうち質量計に関する実務期間 年 ヶ月  
(※一般計量士のみ記入)  
年 月 日～ 年 月 日 ( 年 ヶ月)

## 4. 実務内容

該当基準	実務の内容	従事期間

※「該当基準」の欄は、「計量士資格認定に係る実務の基準について」(平成十三年七月三十日計量行政審議会)別表第一又は別表第二中「計量に関する実務」の欄に掲げる各号のうち、該当するものを記載すること。

以上のとおり相違ないことを証明します。

年 月 日

(実務に係る事業所の名称及び代表者氏名) 印